

2024年8月30日

「むさしの地域創生推進ファンド2号」による 株式会社レグミンへの投資について

～ファンド第1号案件～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、株式会社ぶぎんキャピタルと共同で設立した「むさしの地域創生推進ファンド2号」による第1号案件として、先端技術を用い農作業ロボットの開発・販売を行うスタートアップ企業の株式会社レグミン（深谷市、代表取締役 成勢 卓裕、野毛 慶弘）への投資を行いましたので、お知らせします。

株式会社レグミンは「テクノロジーを活用し、農作業の効率化・生産性向上を図る」ことを目的に2018年5月に設立されました。

同社は、高精度の自律走行が可能なロボットの開発に成功し、現在は、農薬の自動散布をメインとしたロボットの製造・販売を手がけるほか、農薬散布等の受託サービスも展開しています。

当行では、今後も「むさしの地域創生推進ファンド2号」の活用などを通じ、地域活性化に取り組む企業や株式上場を目指す地元企業を応援してまいります。

《投資先企業の概要》

会社名	株式会社レグミン
代表取締役	成勢 卓裕、野毛 慶弘
本社所在地	埼玉県深谷市上柴町西7-16-16
設立	2018年5月18日
事業内容	・農業ロボット、IoT デバイスの研究開発 ・農作業受託サービス ・ロボット・システムの受託開発




自律走行型
農薬散布ロボット



リモート圃場カメラ
(畑に設置済みの様子)

次ページへ

《ファンドの概要》

名 称	むさしの地域創生推進ファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2024年1月25日
存 続 期 間	10年間
ファンド総額	5億円
投資対象先	・地域活性化に取り組む中堅中小企業 ・株式上場意向のある中堅中小企業 ・ベンチャー・スタートアップ企業

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
法人コンサルティング部 法人営業グループ 高橋 一能、土佐 直輝
TEL (048) 641 - 6111 (代)